

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 7年 6月 30日

奈良県知事 殿

提出者

住 所 東京都千代田区内幸町二丁目2番3号

氏 名 JFEエンジニアリング株式会社
代表取締役社長 福田 一美

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 045-505-7703 (担当部署)

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	JFEエンジニアリング株式会社 (神奈川県横浜市鶴見区末広町二丁目1番地)
事業場の所在地	奈良県 管轄内建設工事 (工事現場: 天理市 JFE山辺・県北西部広域作業所 (プラント工事) 建設工事 他7件)
計画期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	0611 一般土木建設工事業
② 事業の規模	売上高 5,698億円 (令和6年度)
③ 従業員数	3,646人 (令和6年度)
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙のとおり

(日本産業規格 A列4番)

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	別紙のとおり		
	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排出量	t	t
(今後実施する予定の取組)			別紙のとおり

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	別紙のとおり
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	別紙のとおり

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（令和6年度）実績】		
産業廃棄物の種類	---	---
自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	---	t
(これまでに実施した取組)		
自ら再生利用は行っていない		
【目標】		
産業廃棄物の種類	---	---
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	---	t
(今後実施する予定の取組)		
今後も自ら再生利用する予定はない		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（令和6年度）実績】		
産業廃棄物の種類	---	---
自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	---	t
自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	---	t
(これまでに実施した取組)		
自ら中間処理は行っていない		
【目標】		
産業廃棄物の種類	---	---
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	---	t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	---	t
(今後実施する予定の取組)		
今後も自ら中間処理する予定はない		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（令和 6 年度）実績】			
①現状	産業廃棄物の種類	---	---
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	--- t	--- t
(これまでに実施した取組)			
自ら埋立処分又は海洋投入処分は行っていない			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	---	---
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	--- t	--- t
(今後実施する予定の取組)			
今後も自ら埋立処分又は海洋投入処分する予定はない			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

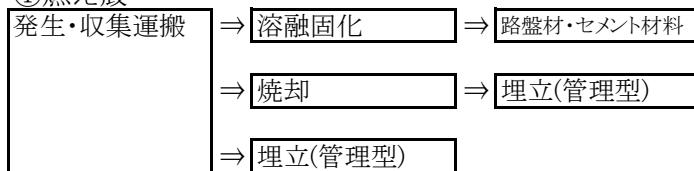
【前年度（令和 6 年度）実績】			
①現状	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量		別紙のとおり t
	優良認定処理業者への処理委託量		t
	再生利用業者への処理委託量		t
	認定熱回収業者への処理委託量		t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組)			
別紙のとおり			

【目標】	
	産業廃棄物の種類
	全処理委託量
	優良認定処理業者への 処理委託量
	再生利用業者への 処理委託量
	認定熱回収業者への 処理委託量
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量
別紙のとおり t t t t t t	
②計画	(今後実施する予定の取組) 別紙のとおり
※事務処理欄	

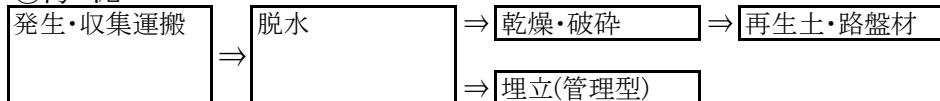
(別紙第1面)
産業廃棄物処理計画書(令和7年度)別紙

産業廃棄物の一連の処理の工程

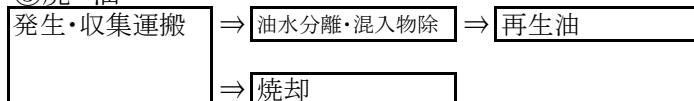
①燃え殻



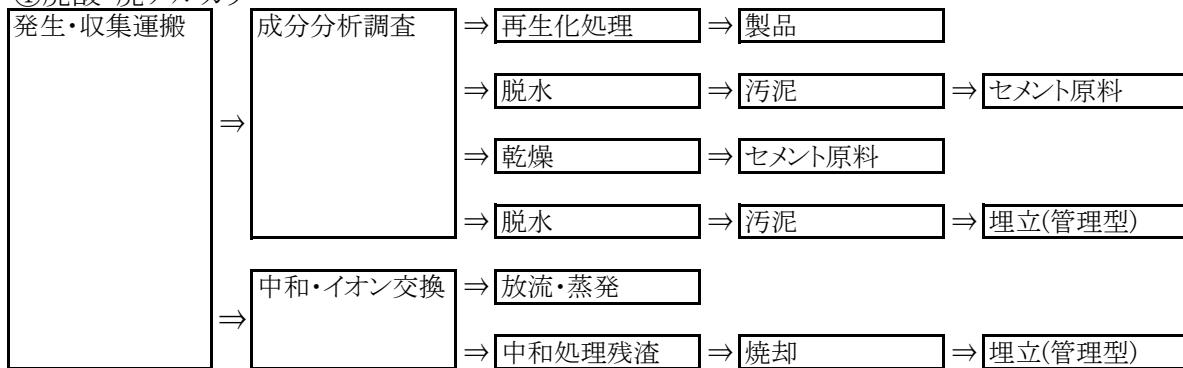
②汚泥



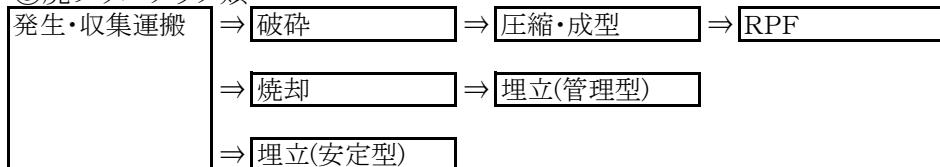
③廃油



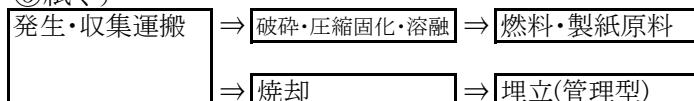
④廃酸・廃アルカリ



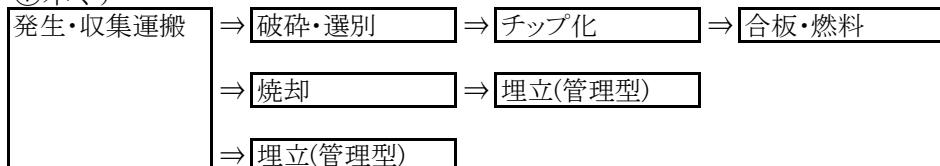
⑤廃プラスチック類



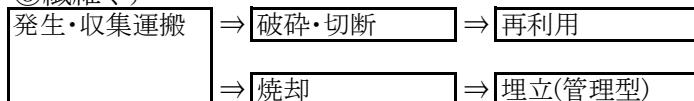
⑥紙くず



⑦木くず



⑧繊維くず



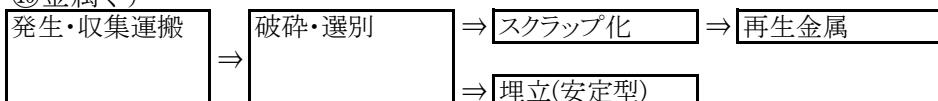
⑨ゴムくず



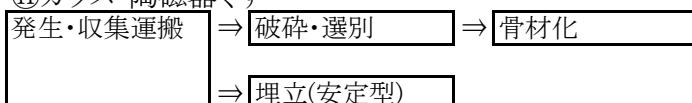
産業廃棄物の一連の処理の工程(つづき)

(別紙第2面)

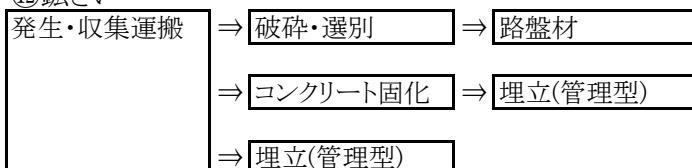
⑩金属くず



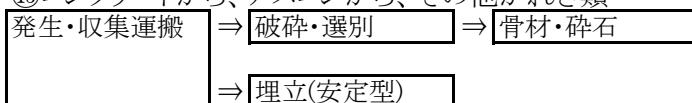
⑪ガラス・陶磁器くず



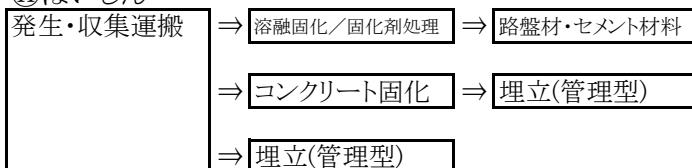
⑫鉱さい



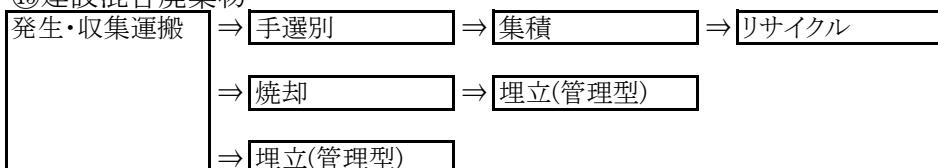
⑬コンクリートがら、アスコンがら、その他がれき類



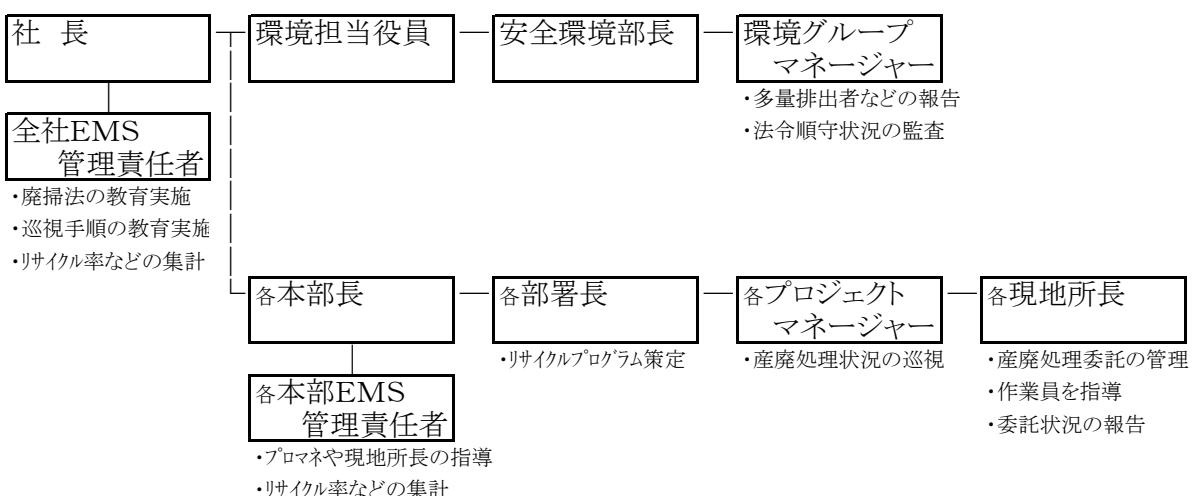
⑭ばいじん



⑮建設混合廃棄物



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

(別紙第3面)

① 現状	【前年度(令和6年度)実績】				
	産業廃棄物の種類	①燃え殻	②汚泥	③廃油	④a廃酸
排出量		0.00 t	204.00 t	0.00 t	0.00 t
産業廃棄物の種類	④b廃アルカリ	⑤廃プラスチック類	⑥紙くず	⑦木くず	
排出量		0.00 t	97.70 t	0.00 t	111.73 t
産業廃棄物の種類	⑧繊維くず	⑨ゴムくず	⑩金属くず	⑪ガラス陶磁器くず	
排出量		0.00 t	0.00 t	0.00 t	252.42 t
産業廃棄物の種類	⑫鉱さい	⑬がれき類	⑭ばいじん	⑮建設混合廃棄物	
排出量		0.00 t	1,805.21 t	0.00 t	60.53 t

(これまでに実施した取組)

- 1) 設計段階におけるプレハブ化、レイアウトのコンパクト化、構造の簡素化、造成面積の最小化実寸発注などにより、工事現場での産業廃棄物の発生を抑制する。
- 2) 鋼製足場の利用などにより、仮設材を再利用する。
- 3) 搬入資機材などの無梱包、実寸梱包、梱包材持帰りなどにより、梱包材の排出を抑制する。
- 4) 有価物の選別を適切に行い、産業廃棄物としての委託量を削減する。

② 計画	【目標】				
	産業廃棄物の種類	①燃え殻	②汚泥	③廃油	④a廃酸
排出量		0.00 t	204.00 t	0.00 t	0.00 t
産業廃棄物の種類	④b廃アルカリ	⑤廃プラスチック類	⑥紙くず	⑦木くず	
排出量		0.00 t	97.70 t	0.00 t	111.73 t
産業廃棄物の種類	⑧繊維くず	⑨ゴムくず	⑩金属くず	⑪ガラス陶磁器くず	
排出量		0.00 t	0.00 t	0.00 t	252.42 t
産業廃棄物の種類	⑫鉱さい	⑬がれき類	⑭ばいじん	⑮建設混合廃棄物	
排出量		0.00 t	1,805.21 t	0.00 t	60.53 t

(今後実施する予定の取組)

- 1) これまでの取組を継続・改善する。

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	・分別している産業廃棄物の種類 1) 廃プラスチック類、紙くず、木くず、金属くず、がれき類、建設混合廃棄物など
	・産業廃棄物の分別に関する取組 1) 産業廃棄物の分別を確実にするために、工事規模や設置スペースに応じて複数の分別容器を設置している。 2) 分別容器には産業廃棄物の種類を明示し、分別の徹底を図っている。 3) 入業時教育において、分別手順について指導している。 4) 環境パトロールにおいて、産業廃棄物の分別状況を確認している。
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	1) これまでの取組を継続・改善する。

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

(別紙第4面)

① 現状	【前年度(令和6年度)実績】				
	産業廃棄物の種類	①燃え殻	②汚泥	③廃油	④a廃酸
全処理委託量		0.00 t	204.00 t	0.00 t	0.00 t
優良認定処理業者への処理委託量		0.00 t	204.00 t	0.00 t	0.00 t
再生利用業者への処理委託量		0.00 t	203.92 t	0.00 t	0.00 t
認定熱回収業者への処理委託量		0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
産業廃棄物の種類	④b廃アルカリ	⑤廃プラスチック類	⑥紙くず	⑦木くず	
全処理委託量		0.00 t	97.70 t	0.00 t	111.73 t
優良認定処理業者への処理委託量		0.00 t	96.25 t	0.00 t	69.85 t
再生利用業者への処理委託量		0.00 t	96.25 t	0.00 t	111.73 t
認定熱回収業者への処理委託量		0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
産業廃棄物の種類	⑧繊維くず	⑨ゴムくず	⑩金属くず	⑪ガラス陶磁器くず	
全処理委託量		0.00 t	0.00 t	0.00 t	252.42 t
優良認定処理業者への処理委託量		0.00 t	0.00 t	0.00 t	212.50 t
再生利用業者への処理委託量		0.00 t	0.00 t	0.00 t	52.50 t
認定熱回収業者への処理委託量		0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
産業廃棄物の種類	⑫鉱さい	⑬がれき類	⑭ばいじん	⑮混合廃棄物	
全処理委託量		0.00 t	1,805.21 t	0.00 t	60.53 t
優良認定処理業者への処理委託量		0.00 t	403.87 t	0.00 t	23.40 t
再生利用業者への処理委託量		0.00 t	1,803.74 t	0.00 t	46.79 t
認定熱回収業者への処理委託量		0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
(これまでに実施した取組)					
1) リサイクル実績がある廃棄物処理業者を起用する。					
2) 現地所長に対するアンケート調査により、廃棄物処理業者の評価を実施し、その情報を社内で公開している。					
② 計画	【目標】				
	産業廃棄物の種類	①燃え殻	②汚泥	③廃油	④a廃酸
全処理委託量		0.00 t	204.00 t	0.00 t	0.00 t
優良認定処理業者への処理委託量		0.00 t	204.00 t	0.00 t	0.00 t
再生利用業者への処理委託量		0.00 t	203.92 t	0.00 t	0.00 t
認定熱回収業者への処理委託量		0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
産業廃棄物の種類	④b廃アルカリ	⑤廃プラスチック類	⑥紙くず	⑦木くず	
全処理委託量		0.00 t	97.70 t	0.00 t	111.73 t
優良認定処理業者への処理委託量		0.00 t	96.25 t	0.00 t	69.85 t
再生利用業者への処理委託量		0.00 t	96.25 t	0.00 t	111.73 t
認定熱回収業者への処理委託量		0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
産業廃棄物の種類	⑧繊維くず	⑨ゴムくず	⑩金属くず	⑪ガラス陶磁器くず	
全処理委託量		0.00 t	0.00 t	0.00 t	252.42 t
優良認定処理業者への処理委託量		0.00 t	0.00 t	0.00 t	212.50 t
再生利用業者への処理委託量		0.00 t	0.00 t	0.00 t	52.50 t
認定熱回収業者への処理委託量		0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
産業廃棄物の種類	⑫鉱さい	⑬がれき類	⑭ばいじん	⑮混合廃棄物	
全処理委託量		0.00 t	1,805.21 t	0.00 t	60.53 t
優良認定処理業者への処理委託量		0.00 t	403.87 t	0.00 t	23.40 t
再生利用業者への処理委託量		0.00 t	1,803.74 t	0.00 t	46.79 t
認定熱回収業者への処理委託量		0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
(今後実施する予定の取組)					
1) これまでの取組を継続・改善する。					